

読書指導の達人講座

第4回目報告書

とうとう最終回。今回のストーリーテリングとは？言うなれば「お話し 語り 耳からの読書」です。小さい頃にみんなどこかしらで聞いたことがあるけれど、大人になって耳にしてみるととても新鮮な印象。実習で自分でやってみるのは、ドキドキしながらも楽しさがいっぱい。最終回にふさわしい盛り上がりを見せてくれました。

回を重ねる毎に参加学生さんたちがリラックスして楽しんでくださるようになったと思ったら最終回。うれしいような終わるのが寂しくて惜しいような気持ちになりました。盛況のうちに無事終了できたのは、ひとえに熱心な講師の方々とのポジティブな参加姿勢で盛り上げてくださった学生さんのおかげです。本当にありがとうございました。

- ①11月25日(木)16:30~18:00
- 「読書指導」とは？
- 「読み聞かせ」のこつ
- ②12月 1日(水)16:30~18:00
- だれでもできるブックトーク
- ③12月 8日(水)16:30~18:00
- 子どもが夢中になるアニメーション
- ④12月16日(木)16:30~18:00
- ストーリーテリングの魅力

【場所】グループ視聴覚室(図書館内3F)

【担当講師】

- ・手稲宮丘小学校 校長 中橋 理子氏
- ・小野幌小学校 教諭 山田 佳子氏
- ・北小学校 教諭 太田 沙絵氏

12月16日(木)第4回目は「ストーリーテリングの魅力」です。

①講師は第1回目も担当していただいた中橋先生。ストーリーテリングがいきなり始まりました。絵を書いた紙をどんどん折り畳んでお話しが進んでいきます。



②先生のもうひとつのストーリーテリングは「アナンシと5」。お話しに引き込まれます。

③次はみんなもやってみよう！二人一組で用意された10くらいのお話しテキストから好きなものを選んで…

④準備の出来た組から発表です。



④短い準備時間でも、驚くほど個性豊かなストーリーテリングが続々登場！

⑤おすすめ本の紹介もしていただきました



参加学生さんからのアンケートでは、このような企画をまた設けてほしい、子ども達の前でもやってみたくの声も多く聞かせていただきました。このような企画を楽しんで取り組んでくださる学生さんが予想以上に多いと実感できてうれしい限りです。さて、附属図書館札幌館の初めての試み「読書指導の達人講座」でしたが、今年限りで終わるのは惜しいような…ということで次回も期待できるかも？そのときは、今回参加出来なかった方も是非参加してみてくださいね！お茶とお菓子もまた用意して待ってますよ！

担当者から一言